

2022年1月28日  
叡山電鉄株式会社  
京都府立北桑田高等学校  
京都府森林組合連合会  
農林中央金庫大阪支店

## 叡山電鉄貴船口駅への沿線伐採木を利用した木製品の設置について (贈呈式実施のお知らせ)

森林組合系統および農林中央金庫では、国産材の利用拡大を目的に、地域材を活用した木育活動や木製品寄贈の取組みを行っています。また、本取組みを通じて、「森林と国産材利用の大切さ」、「地域の森林整備の中心的担い手である森林組合系統と、農林水産業振興を目指す農林中央金庫の社会的役割」を広く発信するとともに、脱炭素社会の実現やSDGsに掲げる「15 陸の豊かさを守ろう」の達成を目指しています。

今般、本取組みの一環として、京都府森林組合連合会と農林中央金庫大阪支店は、京都府立北桑田高等学校と連携し、京都府内産木材を利用したテーブルやベンチ、案内看板を叡山電鉄貴船口駅に寄贈することとなりました。

寄贈するテーブルとベンチは、叡山電鉄鞍馬線沿線（二ノ瀬～貴船口駅間）の森林から伐採した木材を使用して作製されたものです。叡山電鉄では、令和2年7月豪雨により貴船口駅付近にて大規模な土砂崩れや倒木等が発生した影響で、2020年7月8日から2021年9月17日までの437日間、市原～鞍馬駅間の運転を休止しておりました。今回、上記のような線路への倒木等による被害の未然防止を図るために京都市が伐採した木材を、木製品の原材料として活用いたしました。叡山電鉄は沿線の風倒木を使用した木皿等を利用者に配布するなど、SDGs達成に向けた取組を従来から行っており、本取組のコンセプトとも合致したことから、今回の寄贈に至りました。

また、テーブルおよびベンチの作製にあたっては、京都府立北桑田高等学校(\*)の3年生の生徒が授業実習のなかで、皮付きの原木丸太の状態からすべての加工工程を担当しました。表面には、生徒が叡山電鉄沿線の風光明媚な景色をイメージしてデザインした紅葉のイラストが刻印されるなど、あたたかみあふれる木製品に仕上がっています。

\*京都府立北桑田高等学校は京都丹波高原国定公園内に位置する府立高校です。全国でも数少ない林業に関する専門学科「京都フォレスト科」を有し、特色のある教育活動を進めています。

叡山電鉄では、上記のような地元の木材を活用した木製品を貴船口駅の待合室やホーム、駅入口に設置することで、駅利用者の快適性向上および憩い空間の創出を図るとともに、木に身近に触れてもらうことを通して、土砂災害防止・土壌保全機能をはじめとした森林の多面的機能の理解醸成につなげたいと考えております。

つきましては、下記のとおり贈呈式を開催しますので、お知らせいたします。

## 記

### 1 寄贈先

叡山電鉄株式会社 貴船口駅（京都市左京区鞍馬貴船町 5-1）

### 2 贈呈式の日時・場所

(1) 日 時 2022年2月7日（月） 11:00～11:30

(2) 場 所 叡山電鉄株式会社 貴船口駅 1F 待合室「令月」

(3) 出席者 叡山電鉄株式会社 代表取締役社長 豊田 秀明  
京都府森林組合連合会 代表理事会長 青合 幹夫  
農林中央金庫大阪支店 支店長 福田 仁

\*ほか、寄贈品の作製を担当した京都府立北桑田高等学校の生徒数名も  
出席いたします

### 3 寄贈品

- ・叡山電鉄沿線の伐採木を使用して作製したテーブル5台、ベンチ8基  
（作製：京都府立北桑田高等学校・京都フォレスト科）
- ・京都府産材を利用して作製した木製看板1基（作製：京都府森林組合連合会）



(参考写真1：待合室設置テーブル)



(参考写真2：待合室設置ベンチ)



(参考写真 3 : ホーム設置ベンチ)



(参考写真 4 : 駅入口設置看板)

#### 4 その他

・2022年2月17日(木)より、貴船口駅1F待合室「令月」にて、本取組の概要や森林整備事業、作製工程等の記録写真を掲示したパネル展示を実施いたします。

以 上